

国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所
記 者 発 表

発 表 日 時
令和 6 年 10 月 22 日

「令和 6 年度 北陸の海と港の技術情報交流会」

本交流会は、民間企業で開発した新技術を管内の港湾・空港等のインフラ整備に有効活用するための情報収集並びに、技術開発の現状と動向の把握等を目的とし、令和 5 年度からは北陸管内の大学による研究発表および当事務所における技術開発動向の説明を加えて、産学官の技術情報の交流を深めるために開催いたします。

主催：国土交通省北陸地方整備局新潟港湾空港技術調査事務所

- 開 催 日 時：令和 6 年 10 月 31 日（木） 10：15～17：00
- 開 催 方 法：対面とオンラインのハイブリッド形式
- 開 催 会 場
【本 会 場】新潟港湾空港技術調査事務所 （新潟県新潟市中央区入船町 4-3 7 7 8）
【サブ会場】伏木富山港湾事務所 （富山県富山市牛島新町 1 1-3）
金沢港湾・空港整備事務所 （石川県金沢市大野町 4-2-1）
敦賀港湾事務所 （福井県敦賀市松栄町 7-2 8）
- プ ロ グ ラ ム

（1）受 付

9:45 ～ 10:15	①受付開始
12:30 ～ 13:00	②受付開始（午後からの参加者を対象）

（2）開 会

10:15 ～ 10:20	開会挨拶	新潟港湾空港技術調査事務所長 千葉 明裕
10:20 ～ 10:25	事務局説明	技術開発課

(3) 技術発表

【午前の部(管内大学、新潟技調)】

	発表時間	研究テーマ名	発表者
1	10:25 ～ 10:35	能登半島地震における矢板式係船岸の被害と健全度評価	新潟港湾空港技術調査事務所 東宮 真琴
	10:35 ～ 10:40	質疑応答、入れ替え	
2	10:40 ～ 10:50	沿岸外力と海浜地形の長期的変化に伴う海岸護岸の越波量の変動特性に関する研究	金沢大学大学院 杉岡 勇希
	10:50 ～ 10:55	質疑応答、入れ替え	
3	10:55 ～ 11:05	令和6年能登半島地震における富山での津波調査より明らかとなった課題	富山県立大学大学院 沼澤 連音
	11:05 ～ 11:10	質疑応答、入れ替え	
4	11:10 ～ 11:20	ゴム混合コンクリートのゴム粒径と水セメント比が力学特性に与える影響の評価	富山大学大学院 邱 昱
	11:20 ～ 11:25	質疑応答、入れ替え	
5	11:25 ～ 11:35	新潟県沿岸域の港湾における長周期波の港内振動特性についての研究	長岡技術科学大学大学院 永原 優衣
	11:35 ～ 11:40	質疑応答、入れ替え	
6	11:40 ～ 11:50	全球気候モデルCESM2による海水の将来予測の分析と今後の展望	新潟大学大学院 小倉 幸浩
	11:50 ～ 11:55	質疑応答	

【午後の部(民間企業)】

	発表時間	技術名称	発表企業名
7	13:00 ～ 13:10	人工排水材を用いたボイリング被害抑止(SBDS)工法の開発	東亜建設工業株式会社
	13:10 ～ 13:15	質疑応答、入れ替え	
8	13:15 ～ 13:25	OpenFOAMを利用した3次元波浪シミュレーション	いであ株式会社
	13:25 ～ 13:30	質疑応答、入れ替え	
9	13:30 ～ 13:40	サブプレオフレームによる防波堤補強およびブルーインフラ機能の向上	日建工学株式会社
	13:40 ～ 13:45	質疑応答、入れ替え	
10	13:45 ～ 13:55	気候変動による海面上昇を考慮した長期海浜変形予測における不確実性の影響について	株式会社エコー
	13:55 ～ 14:00	質疑応答、入れ替え	
11	14:00 ～ 14:10	海洋観測ドローン「Penta-Ocean Vanguard-DroneAqua」の開発について	五洋建設株式会社
	14:10 ～ 14:15	質疑応答、入れ替え	
12	14:15 ～ 14:25	電気伝導率コーン(WIT-ec-CPT)によるセメント系固化改良地盤の品質・出来形の可視化	若築建設株式会社
	14:25 ～ 14:30	質疑応答、入れ替え	
13	14:30 ～ 14:40	S・MIX工法 ～硬質地盤・低変位に対応した深層混合処理工法～	あおみ建設株式会社
	14:40 ～ 14:45	質疑応答、入れ替え	
14	14:45 ～ 14:55	全方位高圧噴射攪拌工法(MJS工法)	東興ジオテック株式会社
	14:55 ～ 15:00	質疑応答、入れ替え	
	15:00 ～ 15:10	休憩	
15	15:10 ～ 15:20	プレキャスト嵩上げブロック工法「かさ上げくん」	ケイコン株式会社
	15:20 ～ 15:25	質疑応答、入れ替え	
16	15:25 ～ 15:35	地域生態系に配慮できる自然回復緑化技術	東興ジオテック株式会社
	15:35 ～ 15:40	質疑応答、入れ替え	
17	15:40 ～ 15:50	港湾構造物の生物共生効果の向上技術	株式会社不動テトラ
	15:50 ～ 15:55	質疑応答、入れ替え	

18	15:55 ～ 16:05	環境対策型中継ポンプ船「越後9000」の脱炭素化に向けた取り組み	株式会社本間組
	16:05 ～ 16:10	質疑応答、入れ替え	
19	16:10 ～ 16:20	SAR衛星を活用した構造物等のモニタリング	パシフィックコンサルタンツ株式会社
	16:20 ～ 16:25	質疑応答、入れ替え	
20	16:25 ～ 16:35	屋根瓦を原料にした環境にやさしいリサイクル地盤材料と国土強靱化	みらい建設工業株式会社
	16:35 ～ 16:40	質疑応答、入れ替え	
21	16:40 ～ 16:50	衛星SARを用いたインフラメンテナンス技術の紹介	基礎地盤コンサルタンツ株式会社
	16:50 ～ 16:55	質疑応答、入れ替え	

(4) 閉 会

16:55 ～ 17:00	閉会挨拶	新潟港湾空港技術調査事務副所長 富澤 文彦
---------------	------	-----------------------

同時発表記者クラブ
専 門 紙

(問い合わせ先)		
国土交通省 北陸地方整備局		
新潟港湾空港技術調査事務所		
副所長	とみざわ 富澤	ふみひこ 文彦
技術開発課長	やました 山下	ひろゆき 裕之
TEL 025-222-6115		

令和6年度 北陸の海と港の技術情報交流会 取材希望について

取材を希望される報道機関は、以下必要事項を記入の上、メール送付をお願いします。

申込先メールアドレス：pa.hrr-gichoinfo@mlit.go.jp

1. 会社名 _____
2. お名前 _____
3. ご連絡先電話番号 _____
4. ご連絡先メールアドレス _____

申込期限：10月29日（火）13時まで

（取材対応について）

- ・取材会場については、本会場のみとさせていただきます。
- ・取材を希望される方は、当日9時45分～10時15分までに受付を済ませてください。
- ・腕章又はネームプレート（報道関係者と分かるもの）の着用をお願いいたします。
- ・10月29日（火）13時までに、本紙の必要事項をご記入のうえ、メールにてご連絡をお願いします。